



## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年2月6日

上場会社名 日立造船株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7004 URL <https://www.hitachizosen.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長兼CEO (氏名) 三野 禎男  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 岩下 哲郎 TEL 06-6569-0022  
 四半期報告書提出予定日 2023年2月13日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績（2022年4月1日～2022年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	331,403	15.1	5,824	124.4	3,524	—	2,501	—
2022年3月期第3四半期	288,030	9.7	2,596	10.6	△330	—	△1,381	—

（注）包括利益 2023年3月期第3四半期 △1,441百万円（—%） 2022年3月期第3四半期 △78百万円（—%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	14.84	—
2022年3月期第3四半期	△8.20	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	439,539	129,460	29.1
2022年3月期	461,161	132,926	28.5

（参考）自己資本 2023年3月期第3四半期 127,812百万円 2022年3月期 131,299百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期（予想）				15.00	15.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想（2022年4月1日～2023年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	480,000	8.6	20,000	28.7	16,000	35.8	12,000	51.9	71.20

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年3月期3Q	170,214,843株	2022年3月期	170,214,843株
② 期末自己株式数	2023年3月期3Q	1,686,456株	2022年3月期	1,683,577株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年3月期3Q	168,529,959株	2022年3月期3Q	168,534,138株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2023年2月6日に報道関係者・証券アナリスト・機関投資家向けにカンファレンス・コールによる四半期決算説明会を開催する予定です。この説明会で使用する四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	7
3. 補足情報 .....	8
(1) 2023年3月期第3四半期 連結業績補足資料 .....	8
(2) 2023年3月期 連結業績見通し補足資料 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経済情勢は、海外・国内ともに緩やかに持ち直しつつあります。先行きについては、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、景気が持ち直していくことが期待される一方、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスク、物価上昇、供給面での制約等の影響に留意する必要があります。

こうした中で、当社グループでは、2020年度からスタートした中期経営計画「Forward 22」のもと、製品・サービスの付加価値向上、事業の選択・集中の推進とリソースの伸長分野へのシフト、業務効率化・生産性向上による働き方改革の実現を基本方針として、各種重点施策を鋭意推進しているところです。

以上のような取組みを進める中で、当期の受注高は、環境部門において前年同四半期に大口受注があったことから、前年同四半期を下回る533,012百万円となりました。また、売上高は、全部門において増加したことにより、前年同四半期を上回る331,403百万円となりました。

損益面では、営業利益は、脱炭素化事業の黒字化をはじめ、全部門において前年同四半期を上回り、5,824百万円となりました。これに伴い、経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益も、それぞれ3,524百万円及び2,501百万円の利益計上となり、前年同四半期から改善し黒字化しました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

なお、第1四半期連結会計期間より、セグメント区分を変更しております。これに伴い、前年同四半期の数値につきましても、変更後の区分に組み替えて記載しております。

#### ①環境

海外子会社における工事進捗により、売上高は前年同四半期を上回る231,841百万円となりました。また、営業利益も前年同四半期から改善し、3,261百万円となりました。

#### ②機械・インフラ

インフラ事業が減少したものの精密機械が増加したことにより、売上高は前年同四半期を上回る60,130百万円となり、営業利益も前年同四半期から改善し、1,290百万円となりました。

#### ③脱炭素化

プロセス機器及び船用原動機の増加等により、売上高は前年同四半期を上回る32,415百万円となり、営業損益も前年同四半期から改善し、394百万円の利益計上となりました。

#### ④その他

売上高は前年同四半期を上回る7,015百万円となり、営業利益も前年同四半期を上回る844百万円となりました。

当社グループの事業の性質上、連結会計年度末に完成する工事の割合が大きく、売上高が連結会計年度末に集中することから、業績は季節的変動が大きくなる傾向があります。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、売上債権の回収に伴う受取手形、売掛金及び契約資産の減少等により、前連結会計年度末に比べて21,622百万円減少し、439,539百万円となりました。負債の部は、契約負債が増加する一方、仕入債務の支払に伴う支払手形及び買掛金、未払費用の減少等により、前連結会計年度末に比べて18,155百万円減少し、310,078百万円となりました。純資産の部は、前連結会計年度末に比べて3,466百万円減少し、129,460百万円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、国内外の環境事業の受注により、受注高の通期見通しを前回(2022年11月7日)公表値から上方修正しております。

また、固定資産売却益を特別利益に計上したこと、および関係会社株式売却益を特別利益に計上する見込みであることにより、親会社株主に帰属する当期純利益は、前回公表値から改善する見通しです。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響につきましては、現時点では軽微であると予想しております。今後業績予想に修正の必要が生じた場合は、速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	67,200	84,012
受取手形、売掛金及び契約資産	189,775	146,784
商品及び製品	1,119	1,620
仕掛品	6,836	15,480
原材料及び貯蔵品	6,518	8,262
その他	24,045	22,331
貸倒引当金	△3,255	△3,818
流動資産合計	292,241	274,672
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	32,762	31,111
土地	46,155	44,906
その他(純額)	31,621	29,230
有形固定資産合計	110,539	105,248
無形固定資産		
のれん	1,486	1,196
その他	9,964	9,921
無形固定資産合計	11,451	11,118
投資その他の資産		
その他	48,603	49,656
貸倒引当金	△1,767	△1,229
投資その他の資産合計	46,835	48,426
固定資産合計	168,826	164,793
繰延資産	93	73
資産合計	461,161	439,539

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	51,607	40,193
電子記録債務	20,205	21,256
短期借入金	26,715	11,359
リース債務	1,302	1,242
未払費用	71,027	52,206
未払法人税等	4,077	2,243
契約負債	29,128	46,395
保証工事引当金	11,690	13,522
工事損失引当金	6,619	5,862
その他	15,640	9,928
流動負債合計	238,015	204,211
固定負債		
社債	30,000	30,000
長期借入金	31,177	44,116
リース債務	2,686	2,370
繰延税金負債	428	1,062
退職給付に係る負債	21,859	22,408
役員退職慰労引当金	93	77
資産除去債務	3,092	3,106
その他	880	2,725
固定負債合計	90,219	105,867
負債合計	328,234	310,078
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	45,442	45,442
資本剰余金	8,530	8,531
利益剰余金	71,163	71,642
自己株式	△1,026	△1,028
株主資本合計	124,110	124,587
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,307	1,101
繰延ヘッジ損益	△119	△118
土地再評価差額金	△7	△7
為替換算調整勘定	931	1,133
退職給付に係る調整累計額	5,077	1,117
その他の包括利益累計額合計	7,189	3,225
非支配株主持分	1,626	1,647
純資産合計	132,926	129,460
負債純資産合計	461,161	439,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	288,030	331,403
売上原価	242,932	278,803
売上総利益	45,097	52,599
販売費及び一般管理費	42,501	46,774
営業利益	2,596	5,824
営業外収益		
受取利息	115	165
受取配当金	47	87
持分法による投資利益	—	196
その他	839	491
営業外収益合計	1,002	942
営業外費用		
支払利息	595	562
持分法による投資損失	67	—
為替差損	1,241	578
その他	2,024	2,100
営業外費用合計	3,929	3,242
経常利益又は経常損失(△)	△330	3,524
特別利益		
固定資産売却益	—	1,020
補助金収入	—	1,798
特別利益合計	—	2,819
特別損失		
固定資産圧縮損	—	1,798
特別損失合計	—	1,798
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△330	4,545
法人税等	1,047	2,032
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,378	2,512
非支配株主に帰属する四半期純利益	2	11
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,381	2,501

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,378	2,512
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38	△42
繰延ヘッジ損益	△126	△86
為替換算調整勘定	△179	74
退職給付に係る調整額	1,522	△3,966
持分法適用会社に対する持分相当額	45	67
その他の包括利益合計	1,299	△3,954
四半期包括利益	△78	△1,441
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△85	△1,462
非支配株主に係る四半期包括利益	7	20

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 補足情報

(1) 2023年3月期第3四半期連結業績補足資料

① 連結受注高・受注残高

(単位：億円)

事業セグメント	2021年度 第3四半期累計	2022年度 第3四半期累計	比較	2022年12月末 受注残高
環 境	4,485	4,283	△202	11,348
機 械・インフラ	669	685	16	936
脱 炭 素 化	261	290	29	461
そ の 他	62	72	10	5
合 計	5,477	5,330	△147	12,750

② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2021年度 第3四半期累計		2022年度 第3四半期累計		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売上高・営業利益	環 境	1,955	18	2,319	33	364	15
	機 械・インフラ	597	10	601	13	4	3
	脱 炭 素 化	267	△6	324	4	57	10
	そ の 他	61	3	70	8	9	5
	合 計	2,880	25	3,314	58	434	33
営業外損益	金 利 負 担 額		△4		△3		1
	持分法投資損益		△1		2		3
	そ の 他		△23		△22		1
	計		△28		△23		5
経 常 利 益			△3		35		38
特 別 損 益			—		10		10
税金費用・ 非支配株主帰属利益			△10		△20		△10
親会社株主に帰属 する四半期純利益			△13		25		38

※1 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。

※2 2022年度第1四半期よりセグメント区分を変更したことに伴い、併記しております2021年度第3四半期の連結受注高・受注残高及び連結損益計算書についても、変更後の区分に組み替えております。

## ③ 連結貸借対照表

(単位：億円)

科目	2022年3月末	2022年12月末	比較
現金及び預金	672	840	168
受取手形、売掛金及び契約資産	1,898	1,468	△430
棚卸資産	145	253	108
有形・無形固定資産	1,220	1,164	△56
その他	676	670	△6
資産の部合計	4,611	4,395	△216
支払手形及び買掛金	718	615	△103
有利子負債	919	891	△28
その他	1,645	1,595	△50
負債の部合計	3,282	3,101	△181
株主資本	1,241	1,246	5
その他の包括利益累計額	72	32	△40
非支配株主持分	16	16	△0
純資産の部合計	1,329	1,294	△35
負債・純資産の部合計	4,611	4,395	△216

## ④ 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：億円)

科目	2021年度 第3四半期累計	2022年度 第3四半期累計	比較
営業活動によるキャッシュ・フロー	218	256	38
投資活動によるキャッシュ・フロー	△70	△64	6
財務活動によるキャッシュ・フロー	△85	△37	48
為替換算差額	3	12	9
現金及び現金同等物の増加減少額	66	167	101
現金及び現金同等物の期首残高	458	659	201
現金及び現金同等物の期末残高	524	826	302

## (2) 2023年3月期連結業績見通し補足資料

## ① 連結受注高

(単位：億円)

事業セグメント	2022年度見通し (2022. 11. 7公表)	2022年度見通し (2023. 2. 6公表)	比較
環 境	4,300	5,100	800
機 械 ・ イ ン フ ラ	900	900	0
脱 炭 素 化	520	520	0
そ の 他	80	80	0
合 計	5,800	6,600	800

## ② 連結損益計算書

(単位：億円)

		2022年度見通し (2022. 11. 7公表)		2022年度見通し (2023. 2. 6公表)		比較	
		売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
売 上 高 ・ 営 業 利 益	環 境	3,370	165	3,370	165	0	0
	機 械 ・ イ ン フ ラ	880	28	880	28	0	0
	脱 炭 素 化	470	3	470	3	0	0
	そ の 他	80	4	80	4	0	0
	合 計	4,800	200	4,800	200	0	0
経 常 利 益		160		160		0	
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益		100		120		20	

※ 営業利益の「その他」にはセグメント間取引消去に関わるものを含んでおります。